

橋面防水層上の排水促進用導水テープ

タフシャット導水テープ

防水層・舗装となじみの良いアスファルトシート・サンドイッチ構造

(NETIS 登録 No.KT-210077-A)

はじめに

タフシャット導水テープは、道路橋の舗装体を透過した雨水が、防水層上に滞水し、舗装の剥離減少を発生させ、ポットホールや破壊の原因にならないよう排水促進させる為の導水テープです。



特徴

- 1.厚さが薄い（3 mm）ので、舗装体または舗装表面への影響がありません。
- 2.横断方向に設置してもフィニッシャー施工に支障が無く、中央部の水分を横断的に導水促進させることができます。
- 3.自着性テープのため、軽くバーナー等で温めて接着させるだけで良く、施工が簡単です。
- 4.アスファルト系なので、防水層および舗装となじみが良好です。
- 5.サイフォンの原理と毛細管現象による導水効果で、多少の凹凸でも排水が可能です。

施工要領

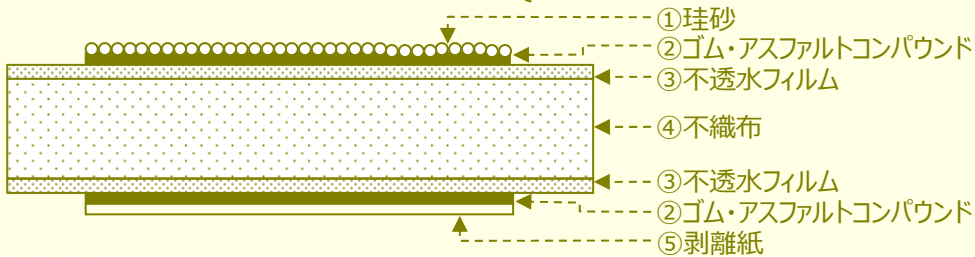
- 施工方法は、設置された橋面防水層上に剥離紙を取り除いた「タフシャット導水テープ」をバーナー等で接着面を軽く温めて接着させます。
- 設置場所は、橋梁縦断方面の地覆部隅角部との横断方向です。
- 橋梁中央床版の凹部に滞水が予想される場合は、条件にもよりますが、約 10m～20mの間隔で横断方向に貼り付けます。
- 「タフシャット導水テープ」の末端部は、床版面より低くなるように排水柵の水抜き孔または排水口に接続導入させます。



構成

導水テープの形状

厚さ：3mm
幅：30mm
長さ：15m



社内規格

試験項目		社内規格	試験方法
厚さ	mm	3.0±1.0	道路橋床版防水便覧
幅	mm	30.0±1.0	
引張強さ	N/cm 長手方向	100 以上	
加熱収縮率	% 長手方向	±1.0	